GE の 2014 年第 4 四半期業績発表

1 株当たり営業利益（Operating EPS）は 6%増の 0.56 ドル、
継続事業による今期 GAAP EPS は 6%増の 0.52 ドル

2015 年 1 月 23 日【米国コネチカット州フェアフィールド】GE、2014 年度第 4 四半期の業績を発表しました。

2014 年第 4 四半期のハイライト

- インダストリアルセグメントの利益は 9%増、7 セグメント中 6 セグメントで増益
- 売上は 4%増の 420 億ドル
- インダストリアルセグメントの内部売上成長は 9%増の 322 億ドルで、2014 年度は 7%増の 1,080 億ドル
- 利益率は前年同期比で+50 ベーシスポイント増、通年の利益率も+50 ベーシスポイント増
- 2014 年度中にインダストリアル事業のコストを目標より多い 12 億ドル削減
- 2014 年度の GE CFOA（GE の営業活動（継続事業）で得たキャッシュフロー）は 6%増の 152 億ドル
- インダストリアル CFOA は 64%増の 72 億ドル、NBCU 取引関連の税金による影響を除外すると 30%増
- GE キャピタルの現金および現金同等物を除く最終正味投資額（ENI）は、前年比 5%減の 3,630 億ドル
- オイル&ガス事業での業績は予想どおり。内部売上成長を達成：受注高は 4%減、売上は横ばい、営業利益は 6%増。実績：受注高は 10%減、売上は 6%減、営業利益は 1%増。

GE 会長兼 CEO であるジェフ・イメルトは以下のように述べています。「GE はインダストリアル事業の利益と利益率増加によって、堅調な第 4 四半期業績で 2014 年度を終えました。引き続き不透明な環境ではありますが、インフラストラクチャの拡大機会はまだあります。2014 年中にインダストリアルセグメントの利益を 10%増加、インダストリアルセグメントの内部売上成長率を 7%増加、営業利益率を 50 ベーシスポイント増加、12 億ドルのコスト削減、GE キャピタルの規模縮小という成果を上げました。これによって株主に 110 億ドルを還元しました。」

取引に関するハイライト

- オイル&ガス — GE と Cheniere は Sabine Pass LNG Export Terminal 向けに 10 億ドルのサービス契約を締結しました。
- ヘルスケア — U.S. Healthcare の受注高が 9%増加しました。Revolution CT と新しい女性向けの医療用超音波機器 Voluson の導入により、機器の受注高が 17%増えました。
- アビエーション — GE は Boeing 777X 航空機のコアコンピューティング&配電システムのサプライヤとして選ばれました。これにより、すでに 300 件の受注と契約を獲得しています。
- パワー&ウォーター — GE はエジプトで 2.7GW を発電する先進的なガスタービンの提供契約を締結しました。
- Predix/Softbank — GE はインダストリアル・インターネットプラットフォームの初のライセンス取引として、Softbank Telecom 向けに Predix ソフトウェアプラットフォームを提供しました。

製品に関するハイライト

- Tier 4 機関車—第 4 四半期中に T4 基準に準拠した機関車の発注が 1,355 件ありました。
- H 型ガスタービン—パワー&ウォーターの受注残は H 型ガスタービンが 15 ユニット。その他に 6 か国で技術選定されたものが 30 ユニット。
- LEAP エンジン—現在 79%のマーケットシェアを獲得。（A320neo は 5MAX は 100%）（LEAP は Snecmaと GE が 50%ずつ出資した合弁事業、CFM International の商標）
- 超音波画像診断装置Volusonシリーズ—今四半期中にVolusonの新製品294台を販売。医療用超音波画像診断装置、Voluson E10は産婦人科領域で使用されている。

GE 会長兼 CEO　ジェフ・イメルトは以下のように述べています。「投資家の皆様にお伝えした 2015 年の目標達成に専念いたします。インダストリアル EPS の 2 桁成長、インダストリアルセグメントの内部売上成長率を 2%～5%増加、利益率拡大、GE キャピタルの縮小、売却を含む 120～150 億ドルのフリーキャッシュフロー、100 億ドル以上の株主配当といった枠組みに変更はありません。先行き不透明な環境ではありますが、2016 年までにインダストリアル事業で収益の 75%を達成したいと考えています。」

本書には一般会計基準(GAAP)ベース以外の財務情報が含まれています。 GAAP ベース以外の指標の説明と照合については、添付の補足情報をご覧ください。別紙の財務諸表には当社の財務状況、業績およびキャッシュフローを測定するうえで不可欠な情報が含まれています。

GE の投資家向けウェブサイト www.ge.com/investor 、コーポレート・ブログ www.gereports.com 、当社の Facebook ページおよび Twitter アカウント（@GE_Reports を含む）には GE に関する情報のほか、財務や投資家の皆さま向けの情報が多数掲載されています。 これらのウェブサイトにおいて、情報の更新および新たな情報掲載がなされるため、投資家の皆様には随時ウェブサイトをご覧いただくことを推奨いたします。

「将来予想に関する記述」について

この文書には「将来予想に関する記述」、すなわち過去の出来事ではなく、将来に関する記述が含まれています。 「将来予想に関する記述」では、予想される将来の業績、財務成績、財政状況にしばしば言及し、「期待する」、「予想する」、「つもりである」、「計画する」、「信じる」、「探し求める」、「見込む」、「～であろう」、「～だろう」、「～を目指している」といった言葉を含むことがよくあります。 将来予測に関する記述は、収益予想、1 株当たりの収益、売上、内部売上成長率、利益率、コスト構造、再編費用、キャッシュフロー、資本回収率、資本分配または資本構造、配当、インダストリアル部門と GE キャピタルの利益配分など、様々なレベルで不確定な事項を含んでいます。 GE の実際の業績は、「将来予想に関する記述」で述べた内容と実質的に異なる可能性があります。その原因となり得る不確実性には、 金利や為替レートの変動および商品価格・株価・金融資産価値を含む現在の経済・金融状況、GE キャピタル・コーポレーション（GECC）の資金調達の可能性やそれに伴う費用、取引先に対する GECC のリスク、予定している GECC の資産レベル縮小のための当社の能力に影響を及ぼす、経済・金融市場の状況などが考えられます。また、法人金融・個人向け金融が債務不履行（デフォルト）になるリスク・レベルに影響を与え得る、住宅市場の状況および失業率の推移、当社の損失可能性見積もりを含む債務予想に影響を及ぼし得る WMC のモーゲージローン証券化に関する係争中または将来的な請求・訴訟、当社が現在の信用格付けを保持できる能力、および当社が信用格付けを保持できなかっ

た場合に生じ得る、当社の資金調達費用や競争力への影響、四半期配当を計画どおりに実施する、もしくは自社株買いを計画どおりに実行する当社の能力に影響を及ぼし得る当社のキャッシュフローや利益および金融サービス規制や監督その他の要因、内定受注（コミットメント）/落札の成約率、定価での内定受注/落札後の実際の受注価格、当社の客先である主要産業からの需要およびこれらの顧客企業の経営状況に影響を及ぼす可能性がある航空機の早期廃棄やエネルギー需要の低下などの顧客の動向や展開、ＧＥのリスク管理フレームワークの効果、法律および規制・捜査・法的手続・法令遵守リスクの影響（金融関連法令の影響を含む）、Synchronyのスプリットオフを予定どおり行うことができないような市場環境の悪化、必要な銀行規制承認を取得する時期や能力、その他 GE や Synchrony Financial に関連する要因、自社株買い戻しや買収・合弁事業・売却などの戦略的行為の時期や規模などに変更を生じさせ、影響を及ぼす可能性のある、当社の資本配分計画、Alstom との取引や提携などの発表済みの案件完了とそれによって予想している利益とコスト削減効果を実現する能力、買収した事業の統合や合弁事業の成功、情報技術またはデータセキュリティ侵害が発生した場合の影響、2013 年 12 月 31 日終了年度の Form 10-K 年次報告書で「リスク要因」として記載したその他の要因が含まれます。 GE は「将来予想に関する記述」を更新する義務は負いません。

この文書には「将来予想に関する財務情報」、すなわち現在と将来の予測に基づく情報が含まれています。 実際の業績はこれとは実質的に異なる可能性があります。

＜本件に関するメディアの方からのお問い合わせ先＞
日本 GE 株式会社 PR 事務局　（共同 PR 内）担当：長瀬・朝倉
TEL：03-3571-5238　FAX：03-3571-5360　Email:ge-japan.pr@kyodo-pr.co.jp

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
損益計算書
（未監査）

12 月 31 日までの 3 ヶ月間	連結 2014	連結 2013	連結 V%	GE(a) 2014	GE(a) 2013	GE(a) V%	金融サービス (GECC) 2014	金融サービス (GECC) 2013	金融サービス (GECC) V%
売上その他の利益									
商品およびサービス売上	$ 30,920	$ 28,701	8%	$ 31,046	$ 28,826	8%	$ 32	$ 36	(11)%
その他の売上	(14)	1,026		18	993		-	-	
GECC の継続事業による売上	-	-		2,052	2,493		-	-	
GECC のサービス売上	11,098	10,655		-	-		11,480	11,041	
総売上その他の利益	42,004	40,382	4%	33,116	32,312	2%	11,512	11,077	4%
売上原価および費用									
商品売上原価	23,043	21,880		23,179	22,006		23	33	
支払い利息およびその他の財務費用	2,366	2,468		437	345		2,072	2,273	
投資契約・保険損失・保険および年金給付	608	654		-	-		637	648	
貸倒引当金	1,098	1,562		-	-		1,098	1,562	
その他売上原価および費用	8,810	9,159		3,616	4,225		5,435	5,145	
売上原価および費用合計	35,925	35,723	1%	27,232	26,576	2%	9,265	9,661	(4)%
継続事業による利益（税引前）	6,079	4,659	30%	5,884	5,736	3%	2,247	1,416	59%
法人税等引当額（引当金）	(600)	490		(491)	(602)		(109)	1,092	
継続事業による利益	5,479	5,149	6%	5,393	5,134	5%	2,138	2,508	(15)%
非継続事業による税引利益（損失）	(140)	(1,785)		(140)	(1,785)		(140)	(1,720)	
純利益	5,339	3,364	59%	5,253	3,349	57%	1,998	788	F
非支配持分の純利益（損失）を除く	187	158		101	143		86	15	
GE に帰属する純利益	5,152	3,206	61%	5,152	3,206	61%	1,912	773	F
優先株主配当	-	-		-	-		(161)	(163)	
GE 普通株主に帰属する純利益	$ 5,152	$ 3,206	61%	$ 5,152	$ 3,206	61%	$ 1,751	$ 610	F
GE 普通株主に帰属する利益：									
継続事業による利益	$ 5,479	$ 5,149	6%	$ 5,393	$ 5,134	5%	$ 2,138	$ 2,508	(15)%
非支配持分の純利益（損失）を除く	187	158		101	143		86	15	
GE に帰属する継続事業による利益	5,292	4,991	6%	5,292	4,991	6%	2,052	2,493	(18)%
GECC 優先株主配当	-	-		-	-		(161)	(163)	
GE 普通株主に帰属する継続事業による利益	5,292	4,991	6%	5,292	4,991	6%	1,891	2,330	(19)%
非継続事業による税引利益（損失）	(140)	(1,785)		(140)	(1,785)		(140)	(1,720)	
GE 普通株主に帰属する純利益	$ 5,152	$ 3,206	61%	$ 5,152	$ 3,206	61%	$ 1,751	$ 610	F
継続事業による 1 株当たり利益									
希釈化後	$ 0.52	$ 0.49	6%						
希釈化前	$ 0.53	$ 0.49	8%						
1 株当たり純利益									
希釈化後	$ 0.51	$ 0.32	59%						
希釈化前	$ 0.51	$ 0.32	59%						
期中平均株式数									
希釈化後	10,127	10,162	-%						
希釈化前	10,050	10,090	-%						
1 株当たり配当額	$ 0.23	$ 0.22	5%						
GE 普通株主に帰属する利益：									
継続事業による利益	$ 5,292	$ 4,991	6%						
調整（税引後）：営業外年金コスト/（収入）	343	426							
営業利益（非 GAAP 財務指標）	$ 5,635	$ 5,417	4%						
希釈化後 1 株当たり営業利益	$ 0.56	$ 0.53	6%						

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

単位は百万ドルもしくは百万株。1 株当たりの単位はドル。補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には、GE と GECC 間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2013 に掲載されている 2013 年連結財務諸表の注記 1 を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
損益計算書
（未監査）

12 月 31 日までの 12 ヶ月間	連結 2014	連結 2013	連結 V%	GE(a) 2014	GE(a) 2013	GE(a) V%	金融サービス (GECC) 2014	金融サービス (GECC) 2013	金融サービス (GECC) V%
売上その他の利益									
商品およびサービス売上	$ 106,758	$ 100,542	6%	$ 107,308	$ 101,014	6%	$ 121	$ 126	(4)%
その他の売上	778	3,108		707	2,886		-	-	
GECC の継続事業による売上	-	-		7,341	8,258		-	-	
GECC のサービス売上	41,053	42,395		-	-		42,604	43,941	
総売上その他の利益	148,589	146,045	2%	115,356	112,158	3%	42,725	44,067	(3)%
売上原価および費用									
商品売上原価	81,311	77,141		81,877	77,630		104	108	
支払い利息およびその他の財務費用	9,482	10,116		1,579	1,333		8,397	9,267	
投資契約・保険損失・保険および年金給付	2,548	2,676		-	-		2,678	2,779	
貸倒引当金	3,993	4,818		-	-		3,993	4,818	
その他売上原価および費用	34,026	35,143		14,971	16,105		19,912	19,776	
売上原価および費用合計	131,360	129,894	1%	98,427	95,068	4%	35,084	36,748	(5)%
継続事業による利益（税引前）	17,229	16,151	7%	16,929	17,090	(1)%	7,641	7,319	4%
法人税等引当額（引当金）	(1,772)	(676)		(1,634)	(1,668)		(138)	992	
継続事業による利益	15,457	15,475	-%	15,295	15,422	(1)%	7,503	8,311	(10)%
非継続事業による税引利益（損失）	(112)	(2,120)		(112)	(2,120)		(107)	(2,054)	
純利益	15,345	13,355	15%	15,183	13,302	14%	7,396	6,257	18%
非支配持分の純利益（損失）を除く	112	298		(50)	245		162	53	
GE に帰属する純利益	15,233	13,057	17%	15,233	13,057	17%	7,234	6,204	17%
優先株主配当	-	-		-	-		(322)	(298)	
GE 普通株主に帰属する純利益	$ 15,233	$ 13,057	17%	$ 15,233	$ 13,057	17%	$ 6,912	$ 5,906	17%
GE 普通株主に帰属する利益：									
継続事業による利益	$ 15,457	$ 15,475	-%	$ 15,295	$ 15,422	(1)%	$ 7,503	$ 8,311	(10)%
非支配持分の純利益（損失）を除く	112	298		(50)	245		162	53	
継続事業による利益 GE に帰属する利益	15,345	15,177	1%	15,345	15,177	1%	7,341	8,258	(11)%
GECC 優先株主配当	-	-		-	-		(322)	(298)	
継続事業による利益 GE 普通株主に帰属する利益	15,345	15,177	1%	15,345	15,177	1%	7,019	7,960	(12)%
非継続事業による税引利益（損失）	(112)	(2,120)		(112)	(2,120)		(107)	(2,054)	
GE 普通株主に帰属する純利益	$ 15,233	$ 13,057	17%	$ 15,233	$ 13,057	17%	$ 6,912	$ 5,906	17%

継続事業による 1 株当たり利益			
希釈化後	$ 1.51	$ 1.47	3%
希釈化前	$ 1.53	$ 1.48	3%
1 株当たり純利益			
希釈化後	$ 1.50	$ 1.27	18%
希釈化前	$ 1.51	$ 1.28	18%
期中平均株式数			
希釈化後	10,123	10,289	(2)%
希釈化前	10,045	10,222	(2)%
1 株当たり配当額	$ 0.89	$ 0.79	13%

GE 普通株主に帰属する利益：			
継続事業による利益	$ 15,345	$ 15,177	1%
調整（税引後）：営業外 年金コスト/（収入）	1,378	1,705	
営業利益（非 GAAP 財務指標）	$ 16,723	$ 16,882	(1)%
希釈化後 1 株当たり営業利益			

	$ 1.65	$ 1.64	1%

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

単位は百万ドルもしくは百万株。1 株当たりの単位はドル。補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には、GE と GECC 間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2013 に掲載されている 2013 年連結財務諸表の注記 1 を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約
（未監査）

（単位：100 万ドル）	12 月 31 日までの 3 ヶ月間 2014	2013	V%	12 月 31 日までの 12 ヶ月間 2014	2013	V%
売上(a)						
パワー&ウォーター	$ 9,388	$ 7,686	22%	$ 27,564	$ 24,724	11%
オイル&ガス	5,010	5,306	(6)%	18,676	16,975	10%
エナジーマネジメント	1,978	2,012	(2)%	7,319	7,569	(3)%
アビエーション	6,424	6,170	4%	23,990	21,911	9%
ヘルスケア	5,133	5,117	-%	18,299	18,200	1%
トランスポテーション	1,577	1,460	8%	5,650	5,885	(4)%
アプライアンス&ライティング	2,310	2,196	5%	8,404	8,338	1%
全インダストリアル事業セグメントの売上	31,820	29,947	6%	109,902	103,602	6%
GE キャピタル	11,512	11,077	4%	42,725	44,067	(3)%
全セグメントの売上	43,332	41,024	6%	152,627	147,669	3%
セグメント間取引の消去および本社勘定(a)	(1,328)	(642)	U	(4,038)	(1,624)	U
連結売上およびその他の継続事業による利益	$ 42,004	$ 40,382	4%	$ 148,589	$ 146,045	2%
セグメント別利益(a)						
パワー&ウォーター	$ 2,140	$ 1,897	13%	$ 5,352	$ 4,992	7%
オイル&ガス	814	802	1%	2,585	2,178	19%
エナジーマネジメント	113	46	F	246	110	F
アビエーション	1,397	1,251	12%	4,973	4,345	14%
ヘルスケア	1,020	1,062	(4)%	3,047	3,048	-%
トランスポテーション	316	280	13%	1,130	1,166	(3)%
アプライアンス&ライティング	188	142	32%	431	381	13%
全インダストリアル事業セグメントの利益	5,988	5,480	9%	17,764	16,220	10%
GE キャピタル	1,891	2,330	(19)%	7,019	7,960	(12)%
全セグメントの利益	7,879	7,810	1%	24,783	24,180	2%
セグメント間取引の消去および本社勘定(a)	(1,659)	(1,872)	11%	(6,225)	(6,002)	(4)%
GE 金利およびその他の金融手数料	(437)	(345)	(27)%	(1,579)	(1,333)	(18)%
GE 法人税引当金	(491)	(602)	18%	(1,634)	(1,668)	2%
継続事業による利益 GE に帰属する利益	5,292	4,991	6%	15,345	15,177	1%
非継続事業による税引利益（損失）	(140)	(1,785)	92%	(112)	(2,120)	95%
GE に帰属する連結純利益	$ 5,152	$ 3,206	61%	$ 15,233	$ 13,057	17%

(a) セグメント別利益は、セグメントに関連する売上とその他の収入の両方を含む。セグメント別利益の評価対象から除外される項目は、非継続事業、連結子会社の非支配持分の一部および会計処理変更による影響である。セグメント別利益は、セグメント別の経営評価方法に応じて、利息やその他財務費用、法人税等を算入する場合も、除外する場合もある。セグメント別利益からこれらを除外しているのは、パワー&ウォーター、オイル&ガス、エナジーマネジメント、アビエーション、ヘルスケア、トランスポテーション、アプライアンス&ライティングであり、これは営業利益とも言えるものである。セグメント別利益にこれを含めているのは金融事業（GE キャピタル）で、これは純利益とも言えるものである。シェアードサービス、従業員福利厚生、情報技術などの特定のコーポレートコストは、利用状況に応じて各セグメントに振り分けられている。残りのコーポレートコストの一部は、各セグメントの正味経費に比例して振り分けられている。2014 年第 2 四半期から、GECC の優先株配当の効果を含む GE キャピタルセグメントの業績を報告する。 この配当に伴うコストは、GE の業務セグメントサマリー（Company's Summary of Operating Segments）表の GE コーポレート項目と消去（Corporate Items and Eliminations）の行で報告済みである。GECC 優先株主配当による影響を含む GE キャピタルセグメントの業績は、経営陣による財務サービス事業の現在の測定方法と整合している。過去の情報は現在の GE キャピタル測定方法に準じて再度分類している。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約
追加情報
（未監査）

（単位：100 万ドル）	12 月 31 日までの 3 ヶ月間 2014	2013	V%	12 月 31 日までの 12 ヶ月間 2014	2013	V%
GE キャピタル						
売上	$ 11,512	$ 11,077	4%	$ 42,725	$ 44,067	(3)%
セグメント利益	$ 1,891	$ 2,330	(19)%	$ 7,019	$ 7,960	(12)%
売上						
Commercial Lending and Leasing (CLL)	$ 3,756	$ 3,225	16%	$ 14,630	$ 14,316	2%
コンシューマー	4,201	4,583	(8)%	15,023	15,741	(5)%
リアル・エステート	977	697	40%	2,969	3,915	(24)%
エナジー・フィナンシャル・サービス	577	442	31%	1,697	1,526	11%
GE Capital Aviation Services (GECAS)	1,290	1,373	(6)%	5,242	5,346	(2)%
セグメント利益						
CLL	$ 549	$ 263	F	$ 2,271	$ 1,965	16%
コンシューマー	1,137	2,057	(45)%	3,016	4,319	(30)%
リアル・エステート	299	128	F	1,002	1,717	(42)%
エナジー・フィナンシャル・サービス	111	117	(5)%	401	410	(2)%
GECAS	218	71	F	1,046	896	17%

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
連結貸借対照表
（未監査）

	連結		GE(a)		金融サービス (GECC)	
	12 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日	12 月 31 日
（単位：10 億ドル）	2014	2013	2014	2013	2014	2013
資産						
現金および有価証券	$ 138.1	$ 132.5	$ 16.0	$ 14.0	$ 122.1	$ 118.5
受取手形および売掛金	23.2	21.4	11.5	11.0	-	-
棚卸資産	17.7	17.3	17.6	17.3	0.1	0.1
GECC の金融債権 – 正味	224.8	241.9	-	-	237.0	253.0
固定資産 – 正味	66.4	68.8	17.2	17.6	49.6	51.6
GECC に対する投資	-	-	82.5	77.7	-	-
営業権・無形固定資産	90.7	92.0	64.5	64.6	26.2	27.3
その他の資産	79.9	80.3	33.6	28.8	54.3	59.1
売却対象事業の資産	6.3	0.1	2.8	-	3.5	0.1
非継続事業の資産	1.2	2.3	-	-	1.2	2.3
純資産	$ 648.3	$ 656.6	$ 245.7	$ 231.0	$ 494.0	$ 512.0
負債および資本						
借入金および銀行預金	$ 365.0	$ 383.0	$ 16.3	$ 13.4	$ 349.5	$ 371.1
投資契約・保険損失・保険および年金給付	27.6	26.5	-	-	28.0	27.0
その他の負債	114.2	106.4	98.7	86.1	22.6	27.0
売却対象事業の負債	3.4	-	1.5	-	2.4	-
非継続事業の負債	1.2	3.9	0.1	0.1	1.1	3.8
株主資本合計	128.2	130.6	128.2	130.6	87.5	82.7
非支配持分	8.7	6.2	0.8	0.8	2.9	0.4
負債および資本合計	$ 648.3	$ 656.6	$ 245.7	$ 231.0	$ 494.0	$ 512.0

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には、GE と GECC 間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2013 に掲載されている 2013 年連結財務諸表の注記 1 を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー

GAAP データを補足する財務諸表データ

GAAP 基準で作成されていない連結財務諸表の情報を使用する場合があります。この種のデータは、SEC 基準では「非 GAAP 財務指標」として扱われます。こうした非 GAAP 財務指標は、本リリースで発表した GAAP 指標を補足するものであり、代替するものではありません。ここでは以下を示しています。

- 営業利益および 1 株当たり営業利益（EPS）
- インダストリアル事業の営業利益、GE キャピタルの営業利益、インダストリアル事業の EPS および GE キャピタルの EPS
- インダストリアル事業の内部売上成長率
- 流動性資産を除く GE キャピタルの最終正味投資額（ENI）
- インダストリアル部門の営業活動によるキャッシュフロー（インダストリアル CFOA）と NBCU 取引関連の税金による影響を除くインダストリアル CFOA
- オイル&ガス事業の内部売上および利益成長率

これらのデータを該当する GAAP 基準と照合したものを以下に示します。

営業利益および 1 株当たり営業利益（EPS）

（単位：100 万ドル。ただし、1 株当たり利益を除く）	12 月 31 日までの 3 ヶ月間			12 月 31 日までの 12 ヶ月間		
	2014	2013	V%	2014	2013	V%
GE に帰属する継続事業による利益	$ 5,292	$ 4,991	6%	$ 15,345	$ 15,177	1%
調整（税引後）：営業外の年金コスト/（収入）	343	426		1,378	1,705	
営業利益	$ 5,635	$ 5,417	4%	$ 16,723	$ 16,882	(1%)
1 株当たり営業利益 – 希釈後(a)						
継続事業からの 1 株当たり利益	$ 0.52	$ 0.49	6%	$ 1.51	$ 1.47	3%
調整（税引後）：営業外の年金コスト/（収入）	0.03	0.04		0.14	0.16	
1 株当たり営業利益	$ 0.56	$ 0.53	6%	$ 1.65	$ 1.64	1%

(a) 1 株当たり営業利益は項目ごと計算されています。その為、1 株当たり営業利益の数値を足し合わせると合計数値が異なる場合があります。

インダストリアル事業の営業利益、GE キャピタルの営業利益、インダストリアル事業の EPS、および GE キャピタルの EPS

(単位:100 万ドル。ただし、1 株当たり利益を除く)	12 月 31 日までの 3 ヶ月間 2014	2013	V%	12 月 31 日までの 12 ヶ月間 2014	2013	V%
GE に帰属する継続事業による利益	$ 5,292	$ 4,991		$ 15,345	$ 15,177	
調整(税引後):営業外の年金コスト/(収入)	343	426		1,378	1,705	
営業利益	5,635	5,417	4%	16,723	16,882	(1)%
GECC の継続事業による売上利益を差し引く GE 普通株主に帰属する利益	1,891	2,330		7,019	7,960	
GE 普通株主に帰属する継続事業による GECC の利益を除く営業利益 (インダストリアル事業の営業利益)	$ 3,744	$ 3,087	21%	$ 9,704	$ 8,922	9%
インダストリアル事業の営業利益を除く営業利益 (GE キャピタルの営業利益)	1,891	2,330	(19)%	7,019	7,960	(12)%
営業利益	5,635	5,417		16,723	16,882	
インダストリアル事業の営業利益が営業利益全体に占める割合	66%	57%		58%	53%	
GE キャピタルの営業利益が営業利益全体に占める割合	34%	43%		42%	47%	
1 株当たり営業利益(EPS)のうち、インダストリアル事業分 (インダストリアル事業の営業利益に相当する EPS)	$ $ 0.37	$ 0.30	23%	$ 0.96	$ 0.87	10%
1 株当たり営業利益(EPS)のうち、GE キャピタル分 (GE キャピタルの営業利益に相当する EPS)	0.19	0.23	(17)%	0.69	0.77	(10)%
EPS 合計	$ 0.56	$ 0.53	6%	$ 1.65	$ 1.64	1%

営業利益は、当社の主要な年金プランにおける非サービス関連の年金コスト(利息コスト、プラン資産の期待リターンおよび数理的損益の償却から成るコスト)を除外します。主要な年金プランのサービスコスト、以前サービスコストに含まれていた項目、および削減損失は営業利益に含まれます。これらの年金コスト項目は、当社従業員への年金給付における継続的サービス関連コストをより正確に反映しているため、 経営陣ならびに投資家の皆様が当社の業績を判断する際に、営業利益を指標として提供することが有用であると考えます。GAAP 基準の年金コストにおけるその他項目は主に資本割り当て判断と市場のパフォーマンスに依存するため、これらの項目は当社の営業活動による業績とは別に管理しています。GAAP 基準および営業年金コストのいずれも、必ずしも当社の年金プランに関する現在または将来の資金需要の参考値となるものではありません。また、営業利益による財務指標を、対応する GAAP 財務指標と併せて参照することで、経営陣ならびに投資家の皆様が当社業績を他社業績と比較するのに有用な追加情報となると考えています。また、インダストリアル事業と金融サービス事業の本業による営業利益を別途記載することにより、経営陣および投資家の皆様が、全社的な規模に対するインダストリアル事業および金融サービス事業の相対的な規模を理解するのに有益であると考えています。

インダストリアル事業セグメントの内部売上成長率

(単位:100 万ドル)	12 月 31 日までの 3 ヶ月間 2014	2013	V%
セグメント売上:			
パワー&ウォーター	$ 9,388	$ 7,686	
オイル&ガス	5,010	5,306	
エナジーマネジメント	1,978	2,012	
アビエーション	6,424	6,170	
ヘルスケア	5,133	5,117	
トランスポテーション	1,577	1,460	
アプライアンス&ライティング	2,310	2,196	
インダストリアルセグメント売上	31,820	29,947	6%
以下の影響を除く:			
買収、事業売却(投資目的で取得した事業の売却を除く)および為替レート	(417)	446	
買収、事業売却(投資目的で取得した事業の売却を除く)および為替レート インダストリアル事業セグメントの売上(インダストリアル事業セグメントの本業による内部売上)	$ 32,237	$ 29,501	9%

(単位:100 万ドル)	12 月 31 日までの 12 ヶ月間 2014	2013	V%
セグメント売上:			
パワー&ウォーター	$ 27,564	$ 24,724	
オイル&ガス	18,676	16,975	
エナジーマネジメント	7,319	7,569	
アビエーション	23,990	21,911	
ヘルスケア	18,299	18,200	
トランスポテーション	5,650	5,885	
アプライアンス&ライティング	8,404	8,338	
インダストリアルセグメント売上	109,902	103,602	6%
以下の影響を除く:			
買収、事業売却(投資目的で取得した事業の売却を除く)および為替レート	1,871	2,175	
買収、事業売却(投資目的で取得した事業の売却を除く)および為替レートを除くインダストリアル事業セグメントの売上(インダストリアル事業セグメントの本業による内部売上)	$ 108,031	$ 101,427	7%

内部売上成長率とは、買収、事業譲渡(投資目的で取得した事業の売却を除く)および為替レートによる影響を除いた売上を測定するものです。前述の影響により、事業活動が大きな変動にさらされ、本来のトレンドが見えにくくなる可能性があるため、それらを除外したデータを提供することによって経営陣ならびに投資家の皆様が、確立され継続中の事業の業績やトレンドについて、より完全な形で理解して頂けると考えています。また、インダストリアル事業の本業による内部売上成長の情報を別途記載することにより、経営陣および投資家の皆様が当社のインダストリアル事業の事業トレンドを理解するのに有用な情報となり、他の非金融業の事業や企業とより直接的に比較することができると考えています。当社経営陣は、「内部売上成長率」という用語が他の企業および異なる状況においては、解釈が異なる可能性があることを認識しています。このデータは、異なる会社間の成長率(絶対数ベース)の比較にも効果を発揮する可能性があるものの、こうした評価基準はそれぞれの事業または企業におけるトレンドを評価するのに有用だと考えており、一定期間ごとの業績トレンドの比較に役立つ可能性のあるツールであると考えています。

流動性資産を除く GE キャピタルの最終正味投資額（ENI）

（単位：10 億ドル）	2014 年 12 月 31 日	2014 年 9 月 30 日	2013 年 12 月 31 日
金融サービス（GECC）合計資産	$ 494.0	$ 501.2	$ 512.0
調整：繰延税金	6.2	5.7	4.8
GECC 純資産	500.2	506.9	516.8
非継続事業の資産を除く	1.2	1.3	2.3
無利子負債を除く	60.5	60.9	59.3
GE キャピタル ENI	438.5	444.7	455.2
流動性資産を除く(a)	75.5	79.9	74.9
流動性資産を除いた GE キャピタル ENI	$ 363.0	$ 364.8	$ 380.3
2014 年 9 月 30 日との差	$ (1.8)		
2014 年 9 月 30 日との差（割合）	-%		
2013 年 12 月 31 日との差	$ (17.3)		
2013 年 12 月 31 日との差（割合）	(5)%		

(a) 流動性資産には 2014 年 12 月 31 日現在の現金および現金同等物、および米国財務省による 12 億ドル相当の借入債務分が含まれています。

ENI を使用して GE キャピタルセグメントの規模を測定しています。この測定方法では、通常の業務において資本支出が不要な、既存の無利子負債を調整することができるため、事業に必要な資本（債務または資本）の有効な指標になると考えています。また、将来的に発生する負債満期に備えて債券を発行することにより多額の流動性資産が発生しますが、追加の資本調達のためには使用しないため、流動性資産を除外することで、GE キャピタルセグメントのための資本が必要な資産を効果的に測定できると考えています。流動性資産には現金と現金同等物、米国財務省による特定の借入債務が含まれます。流動性資産に含まれている投資は概して流動性が高く、すぐに現金化できるものと考えられます。この測定方法によって、すでにお伝えしている金融サービスセグメントの縮小規模目標との比較が容易になることから、投資家の皆様にとって有用であると考えます。

インダストリアル部門の営業活動によるキャッシュフロー（インダストリアル CFOA）と NBCU 取引関連の税金による影響を除くインダストリアル CFOA

（単位：100 万ドル）	12 月 31 日までの 3 ヶ月間 2014	12 月 31 日までの 3 ヶ月間 2013	V%	12 月 31 日までの 12 ヶ月間 2014	12 月 31 日までの 12 ヶ月間 2013	V%
GE の営業活動（継続事業）で得たキャッシュ	$ 7,996	$ 6,427	24%	$ 15,171	$ 14,255	6%
GECC からの配当を除外	779	2,038		3,000	5,985	
GE の営業活動（継続事業）で得たキャッシュから GECC からの配当を除く（インダストリアル CFOA）	$ 7,217	$ 4,389	64%	$ 12,171	$ 8,270	47%
調整：NBCU 取引関連の税金による影響		1,168			3,184	
インダストリアル CFOA から NBCU 取引関連の税金による影響を除外	7,217	5,557	30%	12,171	11,454	6%

インダストリアル事業で得たキャッシュを「インダストリアル CFOA」と呼んでいます。これは GE が継続事業で得たキャッシュから GECC からの配当金を差し引いたものです。これには次の社内取引による影響が含まれます。GE から GECC へ販売された GE 顧客の受取債権、売上債権管理・資材調達などの GECC のサービス、ビルや機器（自動車を含む）の GECC・GE 間のリース、GE から GECC への情報技術（IT）などのサービスの販売、GECC がリース用にサードパーティのメーカーから購入した航空機に搭載されている GE が製造した航空機エンジン、その他の投資、貸付金、会社運営諸経費の配分。GECC からの配当を除いた、GE の営業活動によるキャッシュフローの比較は投資家の皆様にとって有用な分析になると考えています。GECC からの配当金を除くのは、インダストリアル事業分野で得るキャッシュフローを反映しないこと、ならびに期毎に金融サービス事業の業績が大きく変動するためです。また、2012 年の NBCU 取引関連の支払い済み税金による影響を除いたインダストリアル CFOA の比較は、投資家の皆様にとって有用だと考えています。このキャッシュフローのデータは、インダストリアル事業と金融事業の双方を営む企業との比較には適さない可能性もありますが、金融サービス（GECC）から得ている配当の額についての追加情報を得ることで、比較が可能になります。インダストリアル CFOA と NBCU 取引関連の税金を除外したインダストリアル CFOA のデータは、経営陣ならびに投資家の皆様がインダストリアル事業のキャッシュ創出能力を正確に判定し、他の非金融業の事業や企業と比較するのに有用と考えるため、GAAP 基準による CFOA 値を補足するデータを示しています。

オイル&ガス事業の内部売上成長率

(単位:100 万ドル)	12 月 31 日までの 3 ヶ月間		
	2014	2013	V%
オイル&ガスセグメントの売上	$ 5,010	$ 5,306	(6)%
以下の影響を除く:			
買収、事業売却			
(投資目的で取得した事業の売却を除く)			
および為替レート	(78)	221	
買収、事業売却の影響を除くオイル&ガス事業の売上			
(投資目的で取得した事業の売却を除く)			
および為替レート			
(オイル&ガス事業の本業による内部売上)	$ 5,088	$ 5,085	-%

オイル&ガス事業の内部利益成長率

(単位:100 万ドル)	12 月 31 日までの 3 ヶ月間		
	2014	2013	V%
オイル&ガスセグメントの利益	$ 814	$ 802	1%
以下の影響を除く:			
買収、事業売却			
(投資目的で取得した事業の売却を除く)			
および為替レート	(20)	18	
買収、事業売却 (投資目的で取得した事業の売却を除く)			
および為替レートの影響を除く			
オイル&ガス事業の利益			
(オイル&ガス事業の本業による内部利益)	$ 834	$ 784	6%

内部売上および内部利益成長率とは、買収、事業譲渡および為替レートによる影響を除いた売上と利益を示すものです。前述の影響により、事業活動が大きな変動にさらされ、本来のトレンドが見えにくくなる可能性があるため、それらを除外したデータを提供することによって経営陣ならびに投資家の皆様が、確立され継続中の事業の業績やトレンドについて、より完全な形で理解して頂けると考えています。当社経営陣は、「内部売上成長率」および「内部利益成長率」という用語が他の企業および異なる状況においては、解釈が異なる可能性があることを認識しています。このデータは、異なる会社間の成長率(絶対数ベース)の比較にも効果を発揮する可能性があるものの、こうした評価基準はオイル&ガス事業におけるトレンドを評価するのに有用だと考えており、一定期間ごとの業績トレンドの比較に役立つ可能性のあるツールであると考えています。